

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ia/from-idsc.html>

## 新型コロナウイルス感染症に関する情報

兵庫県内の新型コロナウイルス新規感染者数は、今週 **791** 人(先週 **77** 人)で、対先週比 10.3 倍と急激な増加となっており、700 人を超えるのは昨年第 38 週(9/20~9/26)以来となっています。地域的には県下 17 保健所管内すべてで感染が確認されています。年齢階級別では、20 歳代 289 人、10 歳代 106 人、50 歳代 103 人、30 歳代 98 人、40 歳代 72 人の順で多くなっており、特に 10~30 歳代の感染者が感染者全体の 62% を占めています。

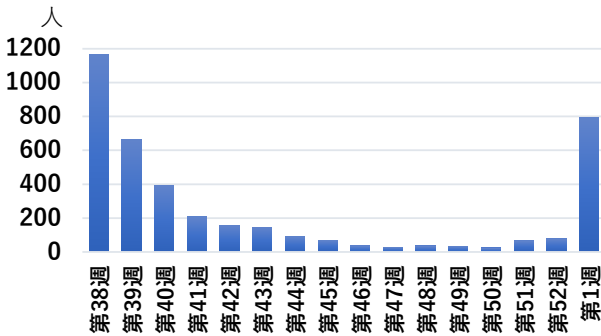
全国的にオミクロン株への急激な置き換わりにより、感染者数が爆発的に増加しています。オミクロン株は従来の変異ウイルスと比べて感染力が強く重症化リスクが低いこともあり、感染しても無症状や軽い症状で自覚のない感染者もいることから、知らず知らずのうちに感染が広がっている恐れがあります。人と接する場合は、「お互い感染しているかもしれない」という意識をもって感染対策の徹底をお願いします。また感染が疑われる場合は、早めに医療機関を受診し PCR 等の検査を受けることもお願いします。

兵庫県知事のメッセージ「第 6 波急拡大! 感染対策徹底要請!」が、以下からご覧になれます。

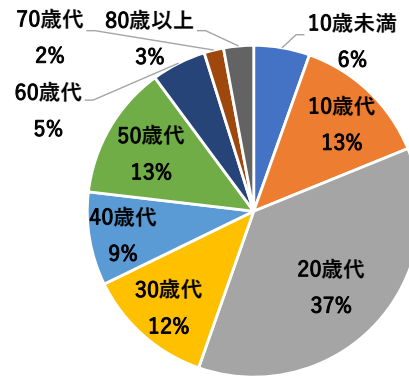
[https://web.pref.hyogo.lg.jp/documents/g\\_2022011208.pdf](https://web.pref.hyogo.lg.jp/documents/g_2022011208.pdf)

また、新型コロナウイルスに関する厚生労働省、国立感染症研究所、兵庫県の情報が、兵庫県立健康科学研究所 感染症部のホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/kansensho/> からご覧になれます。

新型コロナウイルス  
新規感染者数の推移(週別)



新型コロナウイルス新規感染者の  
年齢階級別割合(第1週)



## 定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

### 定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

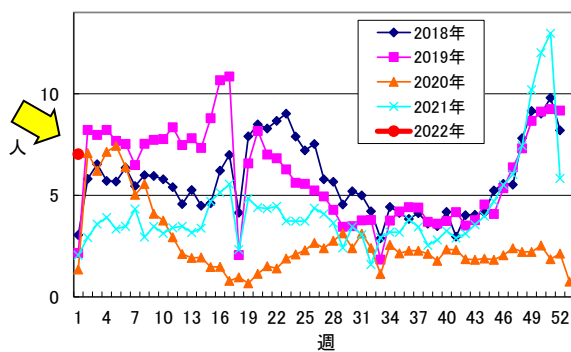
順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	7.03	5.83	+1.20	6位	流行性角結膜炎	0.14	0.03	+0.11
2位	手足口病	0.28	0.37	-0.09	7位	水痘	0.08	0.06	+0.02
3位	突発性発しん	0.24	0.15	+0.09	8位	無菌性髄膜炎	0.07	0.00	+0.07
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.23	0.25	-0.02	9位	RSウイルス感染症	0.05	0.09	-0.04
5位	咽頭結膜熱	0.19	0.07	+0.12	10位	ヘルパンギーナ	0.04	0.09	-0.05

## 全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	<b>結核 19人</b> （保健所：神戸市 10人、尼崎市 4人、西宮市 1人、明石市 2人、伊丹管内 2人）
3 類感染症	報告はありません。
4 類感染症	<b>レジオネラ症 1人</b> （伊丹保健所管内；肺炎型；男性 60歳代；感染地域：国内；感染経路：不明）
5 類感染症	<p><b>カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1人</b>（加東保健所管内；男性 80歳代；<i>Escherichia coli</i>；感染地域：兵庫県；感染経路：不明）</p> <p><b>梅毒 4人</b>（①尼崎市；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性 70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、②宝塚保健所管内；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性 40歳代；感染地域：国内；感染経路：性的接触、③加古川保健所管内；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性 50歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、④加東保健所管内；晩期顕症梅毒；男性 80歳代；感染地域：不明；感染経路：不明）</p> <p><b>麻しん 1人</b>（神戸市；麻しん（検査診断例）；女性 50歳代；感染地域：国内；感染経路：不明；ワクチン接種歴：無）</p>
2021年第52週までに診断されたものの報告遅れ	報告はありません。

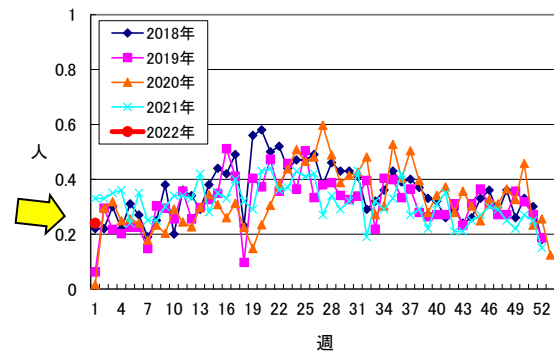
## 目で見える動向（県内）

感染性胃腸炎の定点あたり患者発生状況（県内）

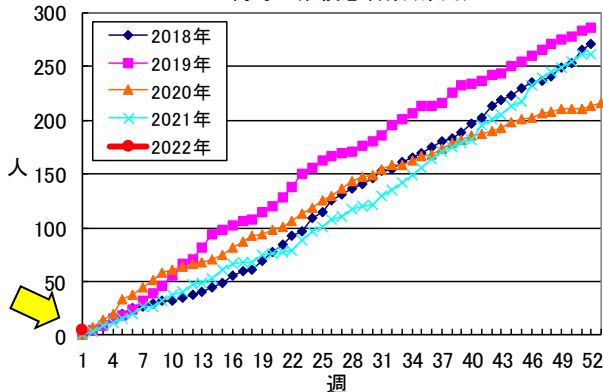


施設・学校における感染症集団発生状況では、今週 2 件（先週 4 件）の集団発生が報告されています。

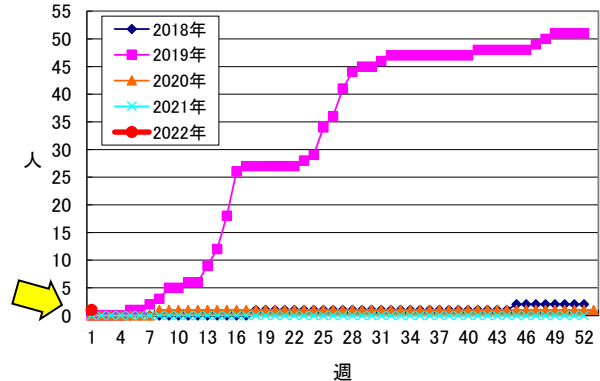
突発性発しんの定点あたり患者発生状況（県内）



梅毒の累積患者数（県内）



麻しんの累積患者数（県内）



この週報は兵庫県立健康科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。